

# 令和5年度 九州がんセンター 地域医療従事者向け がん看護専門研修 実施要領

## 1. 研修コース

- 1) 緩和ケアコース
- 2) がん薬物療法看護コース

## 2. 研修の目的・目標

### 1) 研修目的

がん看護に必要な専門的知識・技術・態度を身につけ、がん看護実践ができる能力を養い、福岡県内のがん看護の質向上を目指す。

### 2) 研修目標

#### 《緩和ケアコース》

一般目標：緩和ケアにおける基本的知識を習得し、自施設において質の高い緩和ケアを実践できる。

行動目標：

- (1) 緩和ケアに関する基礎知識や全人的苦痛の考え方について理解できる。
- (2) がん患者の包括的アセスメントおよび症状マネジメントが理解できる。
- (3) がんに伴う心理反応や精神症状に対するアセスメントおよび看護援助について理解できる。
- (4) がん患者と家族との基本的なコミュニケーションスキルを理解できる。
- (5) がん患者の家族の特徴と具体的な援助方法を理解できる。
- (6) その人らしい人生の最後を生き抜くことの意味を理解し、必要な援助を考えることができる。
- (7) 緩和ケアにおける倫理的な課題に対し、倫理的に思考する方法を理解できる。
- (8) 緩和ケアにおける自己の看護実践および自己の課題と解決策を述べることができる。

#### 《がん薬物療法看護コース》

一般目標：がん薬物療法における基本的知識を習得し、自施設において質の高いがん薬物療法看護を実践できる。

行動目標：

- (1) がん薬物療法の目的・位置づけを理解できる。
- (2) がん薬物療法の看護の特徴と看護師の役割について理解できる。
- (3) がん薬物療法に用いられる薬剤の特徴や注意事項を理解できる。
- (4) がん薬物療法を安全に取り扱う必要性と曝露予防について理解できる。
- (5) がん薬物療法を安全・確実・安楽に投与するための留意点が理解できる。
- (6) がん薬物療法による副作用のアセスメントとセルフケア支援について理解できる。
- (7) がん薬物療法をうける患者の統合アセスメントの必要性が理解できる。
- (8) がん薬物療法をうける患者のボディイメージの変容への支援について理解できる。
- (9) がん薬物療法に伴う意思決定支援の重要性について理解できる。
- (10) がん薬物療法看護における自己の看護実践および自己の課題と解決策を述べることができる。

## 3. 主催

国立病院機構九州がんセンター

#### 4. 対象者

##### 1) 募集人員

福岡県内のがん診療連携拠点病院および緩和ケア病床、化学療法センターを有する病院、訪問看護ステーション等に勤務する看護師

- (1) 緩和ケアコース 20名
- (2) がん薬物療法看護コース 20名

※希望者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

##### 2) 参加要件

下記の(1)～(4)の要件をいずれも満たす方

- (1) がん看護に携わって3年目以上の看護職員
- (2) 今後、各施設でがん看護実践の中核的役割を担う方
- (3) がん領域の「専門看護師」「認定看護師」の認定を受けていない方
- (4) 全日程(4日間、1コースのみ選択の場合は2日間)、オンライン(Zoom)で研修に参加できる方

※「緩和ケアコース」「がん薬物療法看護コース」どちらか1つの受講も可能です。

#### 5. 研修期間

- 1) 緩和ケアコース 令和5年 10月 26日(木)・27日(金) (2日間)
- 2) がん薬物療法看護コース 令和5年 11月 27日(月)・28日(火) (2日間)

#### 6. 研修内容

別紙「令和5年度 九州がんセンター 地域医療従事者向け がん看護専門研修 カリキュラム」参照

#### 7. 研修方法

##### 1) Zoomを使用したオンライン研修

発信：独立行政法人国立病院機構九州がんセンター

受講：研修生の自施設

#### 8. 提出書類

別添1「受講推薦者名簿」

別添2「受講志望動機および実践してきたがん看護について」

※両コースを受講希望の場合においても、別添2は1枚のみの提出をお願い致します。

提出期限：令和5年9月8日(金) 12:00 締切

提出先：国立病院機構九州がんセンター 教育研修部 教育研修係長 三重 美香

メールアドレス：601-kyugan-kyoiku@mail.hosp.go.jp

提出方法：九州がんセンターホームページ(下記URL)から別添1および別添2の書式をダウンロードし記載をしてください。記載後メールに添付し、提出をお願い致します。

九州がんセンターホームページ URL：

<https://kyushu-cc.hosp.go.jp/information/detail/1442.htm>

※別添1、別添2書式にはパスワードを設定しています。

提出時はパスワードを解除せず、パスワードをかけた状態でメール送信してください。

別添1および別添2書式のパスワード： nkcc2023

## 9. 受講決定について

令和5年9月25日ごろに、受講決定通知送付先のメールアドレス宛に受講の可否について連絡いたします。10月3日ごろを過ぎても連絡が来ない場合は、研修担当者までメールまたは電話にて問い合わせをお願いします。

## 10. 課題 ※研修前レポート作成および研修後アンケート回答は、施設の取り決め（例：勤務時間内で行う等）に従い行うように徹底してください。

1) 研修前レポート：以下の内容について、レポートを記載してください。

テーマ	《緩和ケアコース》 事例「せん妄」について 《がん薬物療法看護コース》 mFOLFOX6療法で使用される抗がん薬および支持薬の作用・副作用について調べる。
書式等	《緩和ケアコース》 別途指示あり 《がん薬物療法看護コース》 書式なし
提出期限	研修当日に持参してください。事前提出は不要です。

※《緩和ケアコース》の事前課題の事例については、受講決定後にお知らせいたします。

### 2) 研修後アンケート

(1) 方法：Webにて回答

(2) 回答期限：研修終了日の17:00締切

《緩和ケアコース》 令和5年11月3日(金)17:00締切

《がん薬物療法看護コース》 令和5年12月5日(火)17:00締切

※Webアンケートの詳細は、受講決定後にお知らせいたします。

## 11. 事前準備

- 1) Zoomを使用可能なパソコンおよびスピーカー、イヤホン、マイクなど（外付け可）  
※研修では、1人1台の機器が必要となります。複数名参加の際はご注意ください。
- 2) 講義のハンドアウトやグループワークに必要な資料は、事前にPDFで送付します。  
各自で印刷してご準備ください。
- 3) 下記日程にて接続テストを行います。16:00にZoomのルームに入ってください。グループワークのためのブレイクアウトルームへの移動の方法などを試行いただきます。原則、研修生が参加し手順等の確認を行ってください。スムーズに接続することができるようご協力をお願いします。  
Zoom ミーティング ID等は受講決定通知とともにお送りします。  
緩和ケアコース：10月19日(木)16:00～16:30  
がん薬物療法看護コース：11月20日(月)16:00～16:30
- 4) グループワーク・演習の留意事項については、事前に資料を確認の上、ご参加ください。  
※資料は受講決定通知とともにお送りします。
- 5) Zoomの基本的な操作、使用方法については、各自で事前に確認しておいてください。

### 【研修担当者】

独立行政法人国立病院機構九州がんセンター

教育研修部 教育研修係長 三重 美香

TEL：092-541-3231

E-mail：601-kyugan-kyoiku@mail.hosp.go.jp